
西京極総合運動公園及び西院公園施設改修・運営事業 【事業概要書】

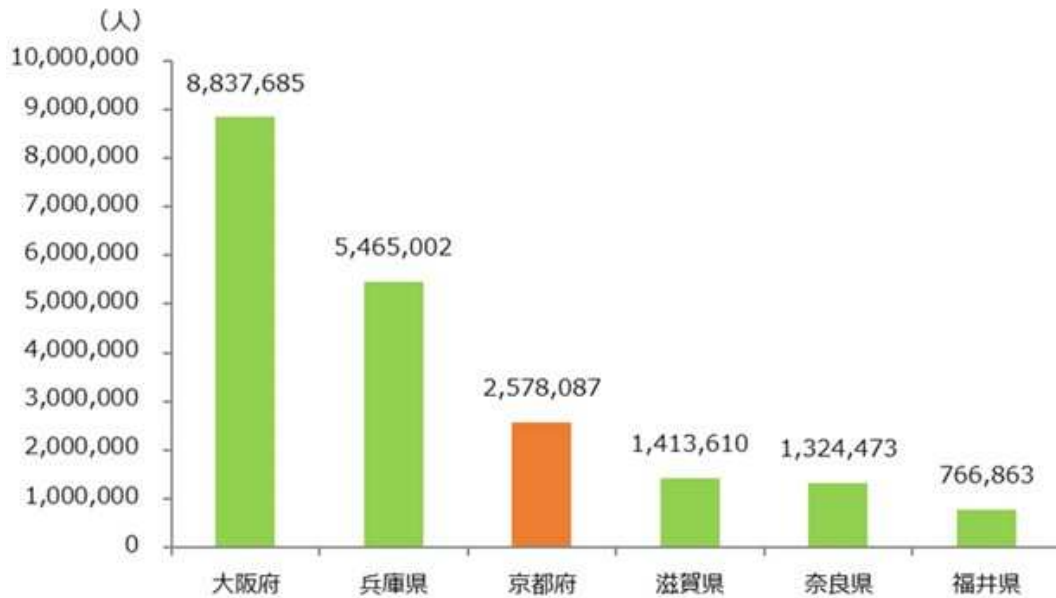
令和5年7月

1. 京都市の概要

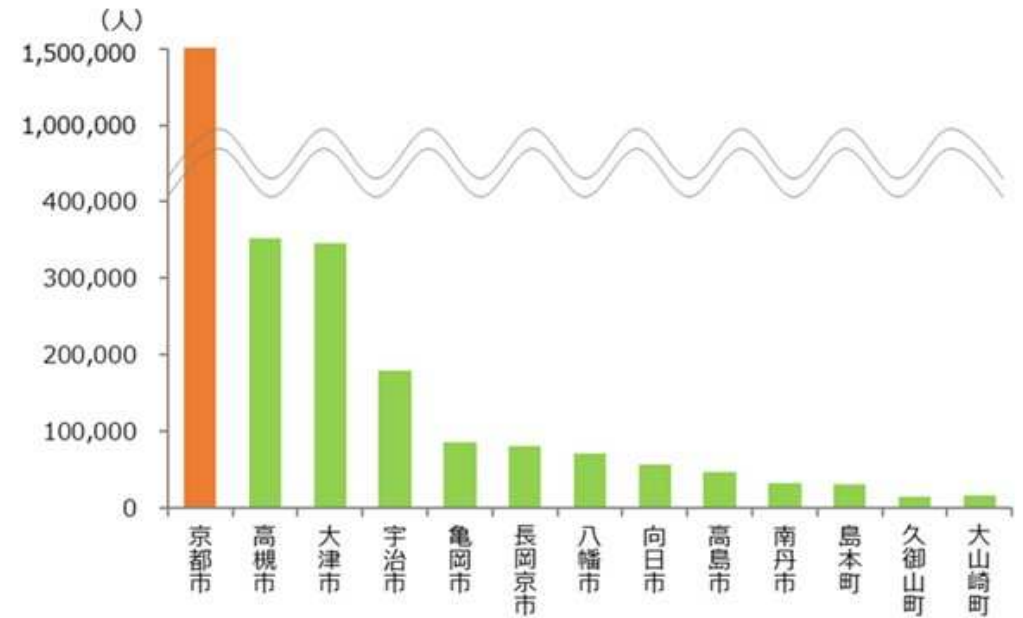
1. 地域の概況：広域の人口規模

- 京都府は人口約258万人の大規模自治体で、大阪府、兵庫県など大規模都市を有する都道府県と隣接しています。
- また、京都市は、人口約146万人の大都市で、複数の市町村と隣接しています。隣接する市町村の合計人口は約132万人です。

周辺都道府県の人口規模



周辺市町村の人口規模



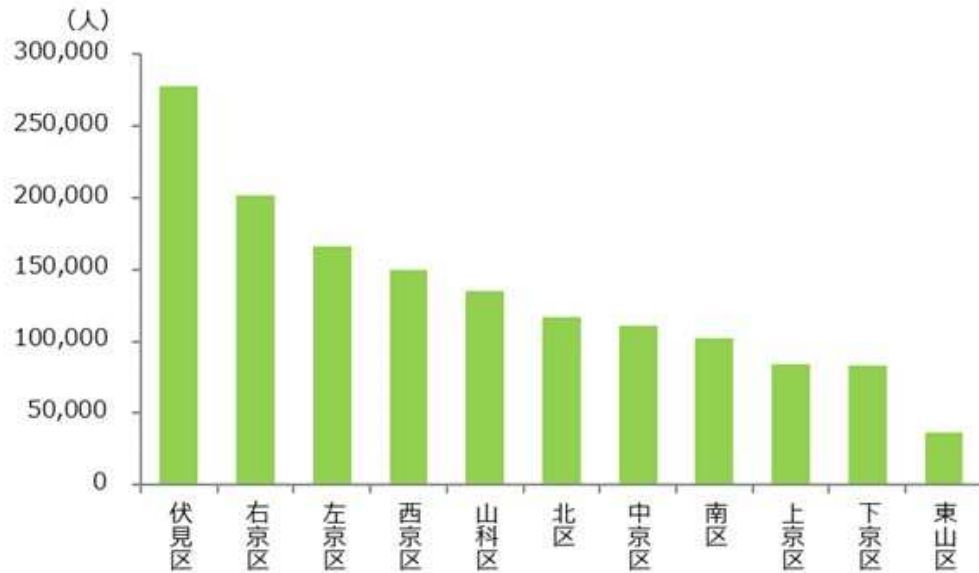
京都市	1,463,723	長岡京市	80,608	南丹市	31,629
高槻市	352,698	八幡市	70,433	島本町	30,927
大津市	345,070	向日市	56,859	久御山町	15,250
宇治市	179,630	高島市	46,377	大山崎町	15,953
亀岡市	86,174				

出所：「統計でみる市区町村のすがた2023」より作成

1. 地域の概況：市内の人口規模

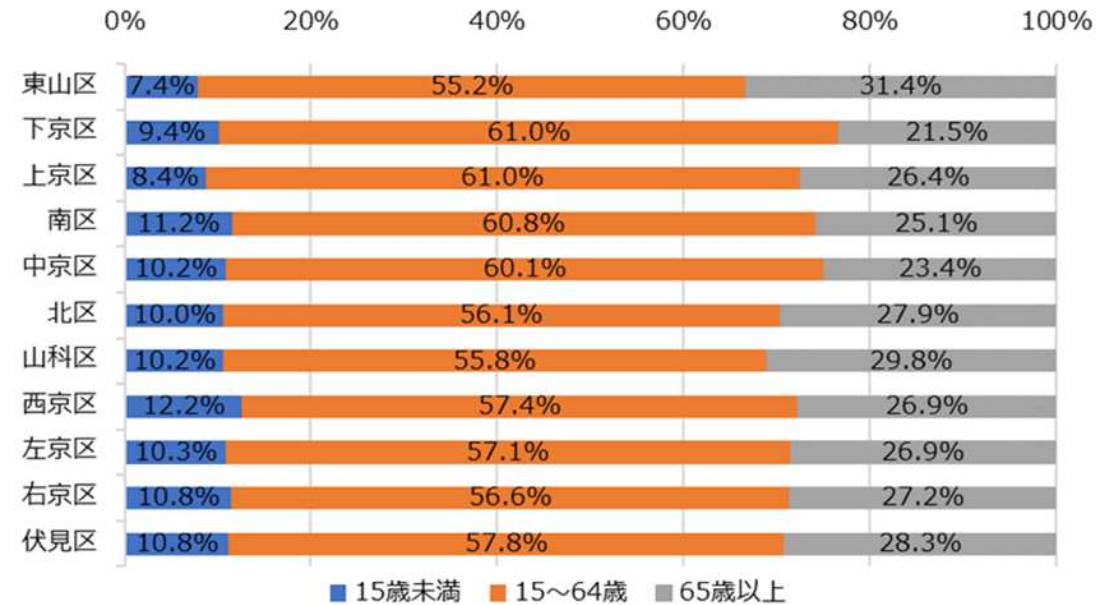
- 西京極総合運動公園が位置する右京区の人口は、市内で2番目に多く、約20万人（全体の約14%）です。
- 右京区は、15歳未満の人口比率が3番目に高く（10.8%）、比較的に子どもが多い区域です。

京都市区別人口規模



伏見区	277,858	山科区	135,101	上京区	83,832
右京区	202,047	北区	117,165	下京区	82,784
左京区	166,039	中京区	110,488	東山区	36,602
西京区	149,837	南区	101,970		

京都市区別年齢構成



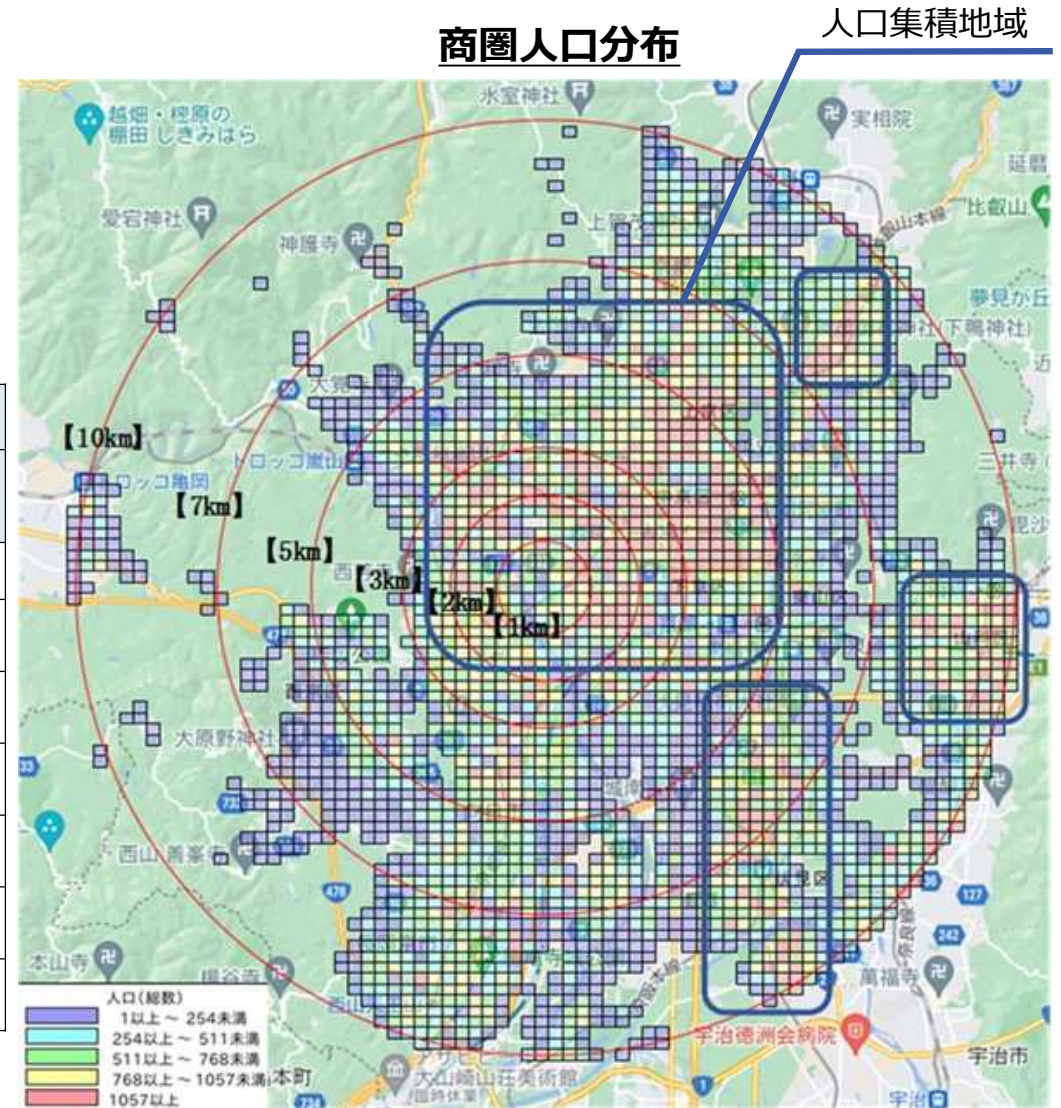
出所：「統計でみる市区町村のすがた2023」より作成

1. 地域の概況：商圈人口

- 本公園から1km圏内の人口は約2万9千人、2km圏内の人口は約13万5千人、3km圏内の人口は約30万2千人、5km圏内の人口は約65万6千人となっています。
- 250mメッシュで人口分布をみると、本公園は人口が集積する京都市中心部に位置しています。

商圈人口

商圈範囲	令和2年国勢調査の人口					
	0～14歳人口 (年少人口)		15～64歳人口 (生産年齢人口)		65歳以上人口 (高齢者人口)	
	人口	割合	人口	割合	人口	割合
1 km圏まで	3,544人	12%	18,819人	65%	6,389人	22%
2 km圏まで	16,927人	13%	87,016人	64%	31,432人	23%
3 km圏まで	37,451人	12%	189,733人	63%	75,261人	25%
5 km圏まで	75,120人	11%	408,769人	62%	172,386人	26%
7 km圏まで	107,672人	11%	595,594人	62%	262,643人	27%
10km圏まで	159,957人	11%	864,040人	61%	391,093人	28%

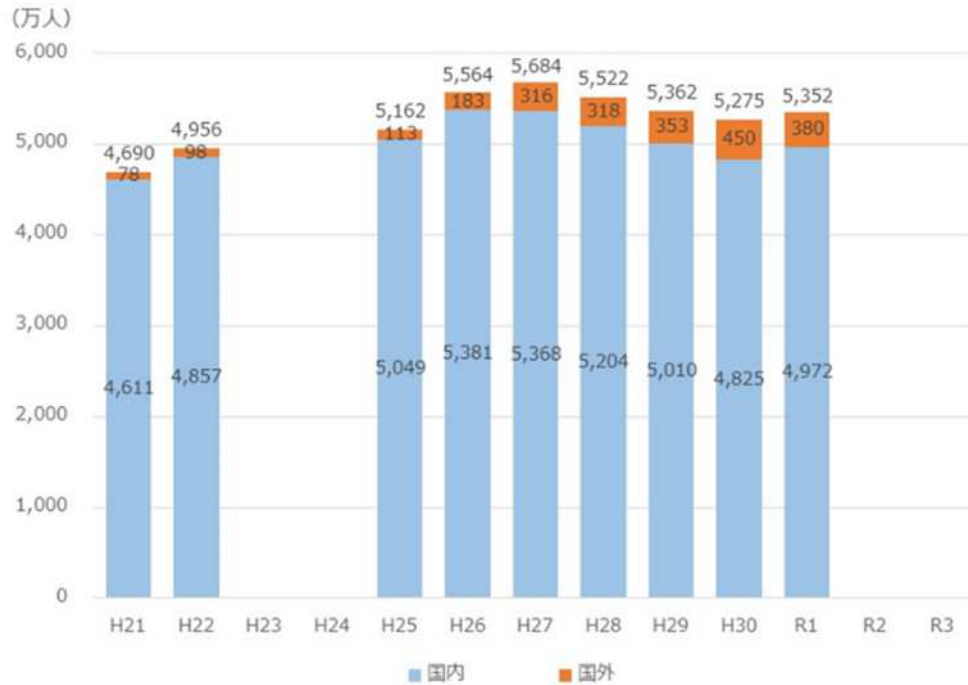


出所：総務省統計局「地図による小地域分析（jSTAT MAP）」（令和2年国勢調査250mメッシュ）

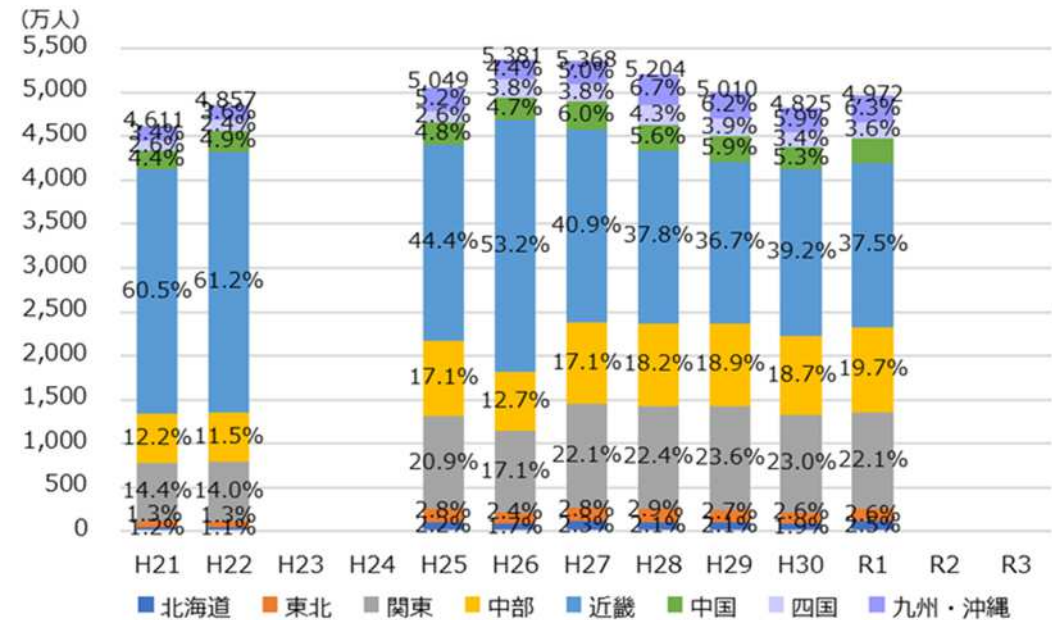
2. 観光動向：観光入込客数の推移

- 観光入込客数は、年間約5,352万人（令和元年度）であり、その内、国内観光客の観光入込客数が年間約4,972万人と多くを占めています。
- 国内観光客の観光入込客数の内、約4割（年間約2,000万人）が、近畿圏からの観光客となっています。

京都市観光入り込み客数（国内・国外観光客別）



京都市観光入り込み客数（国内観光客居住地別）



※平成23、24年度については公表データがないため、記載なし。

※令和2、3年度については、新型コロナウイルス感染症の影響により未調査のため、記載なし。

出所：「京都府観光入込客調査報告書」より作成

3. 上位関連計画

- ・ 上位関連計画において、本事業に関連のある内容を以下のとおり抜粋しました。

京都市関連計画の概要

上位関連計画名	概要
<p>「はばたけ未来へ！ 京プラン」 （第3期京都市基本計画）</p> <p>令和3年4月策定 計画期間 令和3年度～7年度</p>	<ul style="list-style-type: none"> ➢ 5年後にめざすべき京都の姿として6つの未来像を設定 <ul style="list-style-type: none"> ・ 地球環境に暮らしが豊かに調和する「環境共生と低炭素のまち・京都」 ・ 歴史・文化を創造的に活用し、継承する「日本の心が感じられる国際観光都市・京都」 ・ 伝統と知恵を生かし、豊かな生活を支える「環境と社会に貢献する産業に育てるまち・京都」 ・ だれもがともに学び成長し、未来を担う若者が育つ「学びのまち・京都」 ・ いのちと暮らしを守り、安心・安全で幸福を実感できる「支え合い自治が息づくまち・京都」 ・ 人間らしくいきいきと働き、家庭・地域で心豊かに生活できる「真のワーク・ライフ・バランスを実現するまち・京都」 ➢ スポーツ政策の目標としては「人生100年時代を見据え、スポーツを通して、健康で心豊かな暮らし、人と人とのつながり、まちの魅力向上をめざす」と定められている。
<p>「京都市都市計画マスタープラン」</p> <p>令和3年9月策定 目標年次 令和7年度</p>	<ul style="list-style-type: none"> ➢ 西京極駅周辺の将来像及び暮らしのイメージとしては、「工場やオフィスの集積とともに、良質な住宅や生活に身近な商業施設などが充実し、人々が緑やスポーツに親しみながら快適に暮らし、働くことのできる都市空間が形成されている」と定められている。 ➢ にぎわい・交流を生み出す拠点等の充実として、都市の新たな魅力となるスポーツ・レクリエーションなどの拠点を充実させることで、市民の健康と交流を育むことが目指されており、具体的な方針として「自然環境や地域の特性をいかした運動公園の充実に向けて、スポーツ拠点となる公園の整備を図る」とされている。
<p>「スポーツの絆が生きるまち推進プラン京都市市民スポーツ振興計画」</p> <p>平成23年3月策定 計画期間 平成23年度～令和7年度 令和4年3月に追補版作成</p>	<ul style="list-style-type: none"> ➢ 本計画の目標として、3つの目標を設定 <ul style="list-style-type: none"> ・ スポーツを楽しみ、スポーツを通して健康で心豊かな暮らしを築いている ・ スポーツを通して、多様な人と人とが繋がっている ・ スポーツを身近に感じ、スポーツがまちの魅力を高めている ➢ ハードウェアとしての取組 <ul style="list-style-type: none"> ・ するスポーツ…施設の効果的・効率的な整備 ・ みるスポーツ…競技環境と観戦環境の充実 ・ 支えるスポーツ…だれもが利用しやすい施設の提供 ➢ スポーツ施設の充実、整備、柔軟な運営に取り組む「スポーツインフラ京都」については、現在の危機的な財政状況の中、民間活力等を活かした取組を更に進めることにより、費用負担を抑えながら、スポーツ環境の充実を図っていくことが定められている。
<p>「行財政改革計画」</p> <p>令和3年8月策定 計画期間 令和3年度～7年度</p>	<ul style="list-style-type: none"> ➢ 危機的な財政状況を打破するために定められた本計画にて、行財政改革の1つに「公共施設のマネジメントと資産の戦略的な活用」が掲げられている。 ➢ マネジメントの方針として、「施設の維持ありきではなく、その機能を検証したうえでの施設の総量の縮減」、「受益者負担の見直し、施設の独自収入確保等による管理運営に係る市負担の縮減」、「民営化や民間活力導入による管理コストの縮減」の3つが定められている。 ➢ 西京極総合運動公園は、築20年以上となる主な大規模施設に挙げられており、上記のマネジメント方針に沿った再整備が求められている。 ➢ また、「民間活力の活用、民営化の更なる推進」として「PFI、Park-PFI等、多様な公民連携手法、資金調達手法を用いた効果的・効率的な事業推進」にも言及されている。

2. 対象施設の概要

①西京極総合運動公園

1. 交通アクセス

- 本公園は阪急電車「西京極駅」が最寄りであり、駅と公園は近接しています。
- 京都駅や四条河原町等の中心地からバスまたは電車を使用して、計20～30分程度の所要時間で、アクセスは良好です。
- 一方で、自家用車によるアクセスについては、利便性は高くない状況です。一般車両の駐車場収容台数が計300台程度と観客席数に対して少なく、また、スポーツイベントや競技大会時は団体利用の貸切により、一般車両が使用できないこともあるためです。

西京極総合運動公園への主要アクセス

公共交通機関 (バス、電車)	<p>【京都駅から】</p> <ul style="list-style-type: none">• 京都市営バスで「西京極総合運動公園前」下車、徒歩5分（所要時間計約20分）• 京都市営地下鉄烏丸線「京都」から「四条」、阪急電車「烏丸」から「西京極」下車、徒歩10分（所要時間計約30分） <p>【四条河原町から】</p> <ul style="list-style-type: none">• 京都市営バスで「西京極総合運動公園前」下車、徒歩5分（所要時間計約30分）• 阪急電車「河原町」から「西京極」下車、徒歩10分（所要時間計約20分）
自家用車	<p>第1～第4駐車場で計212台、京都アクアリーナで約100台収容可能</p> <p>第1駐車場（京都市体育館前、24時間利用可、収容台数27台）</p> <p>第2駐車場（スポーツ会館地下、8:00～22:30、収容台数42台、高さ制限2.1m）</p> <p>第3駐車場（陸上競技場前、24時間利用可、100台）</p> <p>第4駐車場（野球場前、24時間利用可、43台、高さ制限（阪急高架下）2.3m）</p> <p>京都アクアリーナ駐車場（開館日9:00～21:00利用可、収容台数約100台）</p> <p>※バス等の大型車両は駐車不可</p> <p>※スポーツイベントや競技大会等で駐車場が貸切になる場合は、一般車両は利用不可</p>

2. 敷地概要

- 本事業では、以下の施設を対象とします。
- 位置図は左図のとおりです。

①西京極総合運動公園

- 陸上競技場兼球技場（たけびしスタジアム京都）
- 補助競技場（東寺ハウジングフィールド西京極）
- 野球場（わかさスタジアム京都）
- 京都アクアリーナ

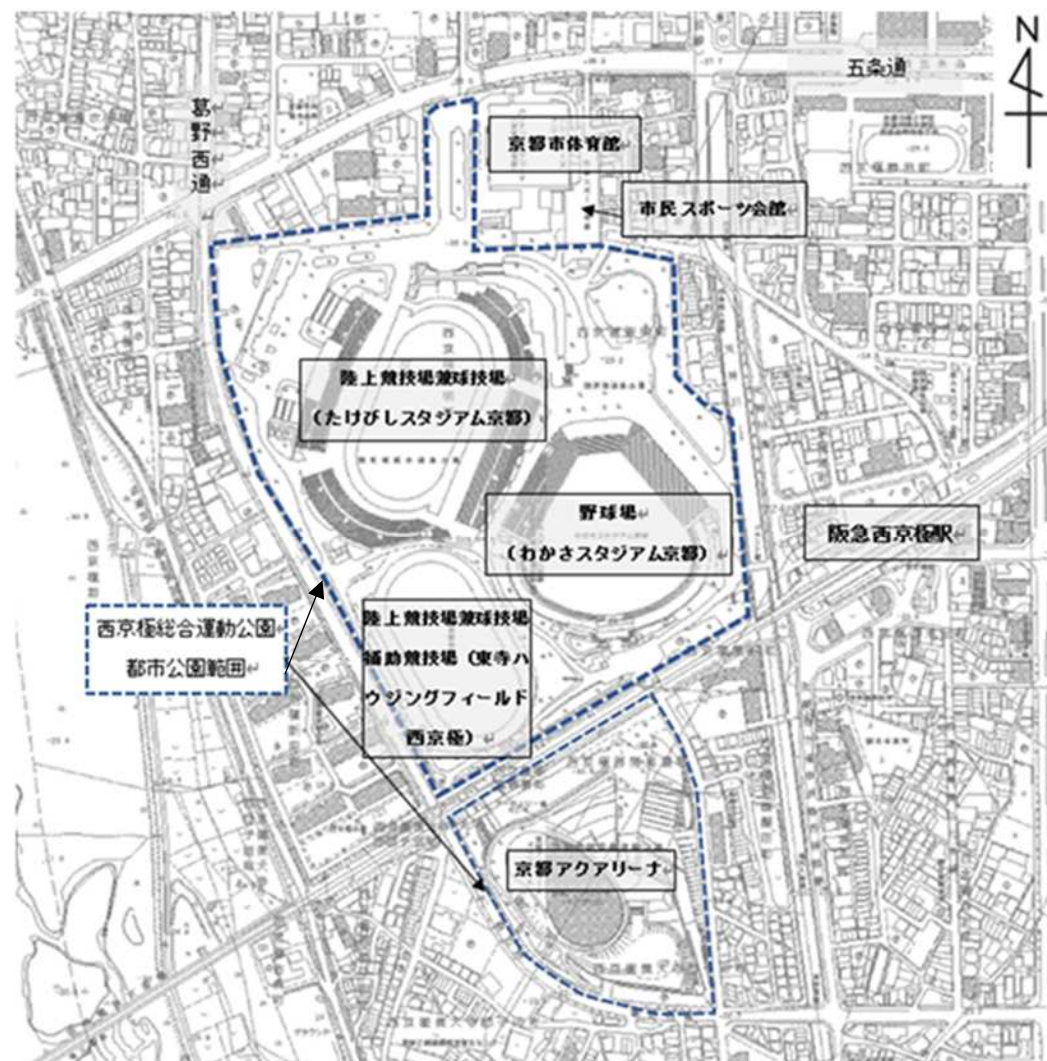
北側
区域
施設

②京都市体育館

③市民スポーツ会館

※以下、北側区域施設及び②、③をまとめて「北側施設等」という。

西京極総合運動公園の位置図



出所：京都市提供資料より作成

2. 敷地概要

- 西京極総合運動公園の敷地概要は下記のとおりです。

西京極総合運動公園の敷地概要

名称	西京極総合運動公園
所在地	京都市右京区西京極新明町、西京極徳大寺団子田町64
設置年月日	1987年12月31日
敷地総面積	約18.1ha
用途地域	第二種住居地域
高度地区の種別	20m第2種高度地区
容積率制限	200%
建蔽率制限	4% (※)
運動施設等建築面積	約25,800㎡
延床面積	約62,276㎡
運動施設面積	約79,120㎡
その他	広域避難場所に指定

※：京都市都市公園条例では、5,000㎡以上の都市公園の建蔽率は4%を上限と定めている。さらに、休養施設・運動施設・教養施設・備蓄倉庫・災害応急対策に必要な施設の建蔽率については、4%に加えて、特例で10%緩和し、建蔽率は14%を上限と定めている。

2. 敷地概要

- 京都市体育館・市民スポーツ会館の敷地概要は下記のとおりです。


京都市体育館・市民スポーツ会館の敷地概要

所在地	京都市京都市右京区西京極新明町 1 他
敷地総面積	13,085.66㎡
用途地域	近隣商業地域(2,151.91㎡)、 第二種住居地域(10,933.75㎡)
高度地区の種別	20m第4種高度地区(近隣商業地域)、 20m第2種高度地区(第二種住居地域)
容積率制限	216.44%
建蔽率制限	63.28%
建築面積	7,849.74㎡
建蔽率	60.0%
延床面積	14,848.42㎡

3. 対象施設の概要：陸上競技場兼球技場（たけびしスタジアム京都）

- 陸上競技場兼球技場（たけびしスタジアム京都）の施設概要は下記のとおりです。


陸上競技場兼球技場（たけびしスタジアム京都）の施設概要

所在地	京都市右京区西京極新明町29番地
施設規模	建築面積：11,362㎡、延床面積：16,636㎡、グランド面積：約17,000㎡
構造	R C、地上4階
開業時期	1942年5月
主な改修	2015年：大型映像装置、2017年～2020年：メインスタンド諸室・便所、2020年：トラック・天然芝
所有者	京都市
運営者	共同事業体 京都スポーツネットワーク（指定管理期間：令和5年度～令和8年度）
主な機能	日本陸上競技連盟第1種公認施設 トラック：400m×9レーン 収容人数：20,688人 照明設備：メインスタンド庇先投光器、照明塔6基 フルカラー大型ビジョン：メイン画面は縦8.6m×横17.6m、サブ画面は縦2m×横9.2m
主な利用用途	<ul style="list-style-type: none"> ・陸上競技の全国大会（全国女子駅伝、全国高等学校駅伝競走大会、全国車いす駅伝競走大会） ・京都マラソン ・サッカー全国大会（天皇杯、関西学生サッカーリーグ公式戦等） ・ラグビー・アメフト大会（ジャパンラグビートップリーグ、関西学生ラグビーフットボールリーグ等） 等
写真	 <p>画像出所：公益財団法人京都市スポーツ協会 ホームページより</p>

3. 対象施設の概要：補助競技場（東寺ハウジングフィールド西京極）

- 補助競技場（東寺ハウジングフィールド西京極）の施設概要は下記のとおりです。

補助競技場（東寺ハウジングフィールド西京極）の施設概要


所在地	京都市右京区西京極新明町29番地
施設規模	グラウンド面積：約16,000㎡
構造	R C + S、地上1階（倉庫）
開業時期	1997年
所有者	京都市
運営者	共同事業体 京都スポーツネットワーク（指定管理期間：令和5年度～令和8年度）
主な機能	日本陸上競技連盟第三種公認 陸上トラック：400m×8レーン 観客席200人
主な利用用途	<ul style="list-style-type: none">・ 関西サッカーリーグ（おこしやす京都ACのホームゲーム開催等）・ 関西学生サッカーリーグ・ 地域住民等による個人練習利用
写真	

画像出所：公益財団法人京都市スポーツ協会ホームページより

3. 対象施設の概要：野球場（わかさスタジアム京都）

- 野球場（わかさスタジアム京都）の施設概要は下記のとおりです。

野球場（わかさスタジアム京都）の施設概要

所在地	京都市右京区西京極新明町29番地
施設規模	建築面積：5,936㎡、延床面積：13,865㎡、グラウンド面積：約13,795㎡、収容人数：約16,000人
構造	R C + S R C、地上3階（内野スタンド）
開業時期	1932年8月完成
主な改修	2015年：スコアボード改修、2016年～：順次スタンド座席個席化（2023年度完了予定）
所有者	京都市
運営者	共同事業体 京都スポーツネットワーク（指定管理期間：令和5年度～令和8年度）
主な機能	内野：クレ舗装、外野：天然芝 両翼100m、中堅117m ナイター照明設備：6基 スコアボード：LEDフリーボード式電光板 放送席：バックネット裏内野席上段に設置 室内野球練習場（ブルペン）
主な利用用途	<ul style="list-style-type: none">・全国高等学校野球選手権京都大会・関西学生野球大会・関西六大学野球大会・室内野球練習場での一般練習利用 等
写真	 <p>画像出所：公益財団法人京都市スポーツ協会 ホームページより</p>

3. 対象施設の概要：京都市体育館

- 京都市体育館の施設概要は下記のとおりです。

京都市体育館の施設概要

所在地	京都市右京区西京極新明町 1 番地
施設規模	建築面積：5,467㎡ 延床面積：8,610㎡
構造	R C + S、地上 3 階
開業時期	1963年 5 月
主な改修	2014年：耐震補強・内外装改修
所有者	京都市
運営者	共同事業体 京都スポーツネットワーク（指定管理期間：令和 5 年度～令和 8 年度）
主な機能	体育館（2,400㎡、観客席2,500席）：テニス、バスケットボール、バレーボール 3 面、バドミントン12 面、卓球、体操に使用可能 カフェ
主な利用用途	・ Bリーグ京都ハンナリーズのホームゲーム利用 ・ 各種屋内スポーツ大会利用 等
写真	 

画像出所：公益財団法人京都市スポーツ協会ホームページより

3. 対象施設の概要：市民スポーツ会館

- 市民スポーツ会館の施設概要は下記のとおりです。

市民スポーツ会館の施設概要

所在地	京都市右京区西京極新明町32番地				
施設規模	建築面積：2,027㎡ 延床面積：8,282㎡				
構造	R C + S、地下1階・地上3階				
開業時期	1994年				
所有者	京都市				
運営者	共同事業体 京都スポーツネットワーク（指定管理期間：令和5年度～令和8年度）				
主な機能	体育室（981㎡）：テニス、バスケットボール1面、バレーボール2面、バドミントン4面、卓球に使用可能 会議室 ※指定避難所、指定緊急避難場所（水害）に指定				
主な利用用途	・地域住民等による一般のスポーツ利用、会議室利用 ・京都市体育館での大会利用時における併用利用				
写真	<table border="0"><tr><td style="text-align: center;">外観</td><td style="text-align: center;">体育室</td></tr><tr><td style="text-align: center;"></td><td style="text-align: center;"></td></tr></table>	外観	体育室		
外観	体育室				
					

画像出所：公益財団法人京都市スポーツ協会ホームページより

3. 対象施設の概要：京都アクアリーナ

- 京都アクアリーナの施設概要は下記のとおりです。

京都アクアリーナの施設概要

所在地	京都市右京区西京極徳大寺団子田町64
施設規模	敷地面積：36,000㎡、プール施設の建築面積：7,917㎡、プール施設の延床面積：30,586㎡（うち、アーチェリー場射場、的場：300㎡）、アーチェリー場面積：約1,900㎡（射場、的場合む）
構造	S・R C、地下1階・地上3階
開業時期	2002年7月20日
所有者	京都市
運営者	共同事業体アクアリーナ・西院スポーツネットワーク（指定管理期間：令和5年度～令和8年度）
主な諸室構成	メインプール棟、ウェルネス棟（サブプール、キッズプール、トレーニングルーム、フィットネススタジオ）、ロビー・共用棟（インフォメーション、ロビー、レストラン）、有料駐車場（自動車100台）、屋外にバス6台収容可能
屋外施設	アーチェリー場、緑の丘、多目的広場
メインプール棟詳細	【夏季（5月～9月）】メインプール（公認国際50mプール）、飛び込みプール（公認国際飛び込みプール） 【冬季（11月～3月）】アイススケートメインリンク、アイススケートサブリンク 観客席：約2,200席、仮設席800席
ウェルネス棟詳細 （通年営業）	<ul style="list-style-type: none"> サブプール：公認25m温水プール、25m×17m、8コース、観客席90席、キッズプール、ウォータースライダー トレーニングルーム：マシン19種類・33台、フィットネススタジオ
主な利用用途	<ul style="list-style-type: none"> 水泳の全日本・西日本・関西・京都大会利用 フィギュアスケート、スピードスケート等の各種大会利用 地域住民による一般のスポーツ利用等
写真	

画像出所：公益財団法人京都市スポーツ協会ホームページより

4. 対象施設の運営体制

- 北側施設等（たけびしスタジアム京都、補助競技場、わかさスタジアム京都、京都市体育館、市民スポーツ会館）の運営は、共同事業体京都スポーツネットワークが指定管理者として運営しています。指定管理期間は4年間であり、令和5年4月1日から令和9年3月31日までとなっています。
- 京都アクアリーナの運営は、共同事業体アクアリーナ・西院スポーツネットワークが指定管理者として運営しています。指定管理期間は4年間であり、令和5年4月1日から令和9年3月31日までとなっています。

北側施設等の指定管理者

構成員	主な業務内容
公益財団法人京都市スポーツ協会（代表者）	<ul style="list-style-type: none"> 施設の管理運営に関する統括業務 自主事業に関する統括業務
美津濃株式会社	<ul style="list-style-type: none"> 施設の管理運営業務 自主事業に関する業務
近建ビル管理株式会社	<ul style="list-style-type: none"> 施設の管理運営業務 自主事業に関する業務 施設の維持管理業務
イオンディライト株式会社	<ul style="list-style-type: none"> 施設の維持運営業務
共通業務	<ul style="list-style-type: none"> 施設の維持管理業務 その他の業務

京都アクアリーナの指定管理者

構成員	主な業務内容
美津濃株式会社（代表者）	<ul style="list-style-type: none"> 施設の管理運営に関する統括業務 自主事業に関する統括業務
公益財団法人京都市スポーツ協会	<ul style="list-style-type: none"> 施設の管理運営業務 自主事業に関する業務
近建ビル管理株式会社	<ul style="list-style-type: none"> 施設の管理運営業務
ミズノスポーツサービス株式会社	<ul style="list-style-type: none"> 施設の管理運営業務 自主事業に関する業務
共通業務	<ul style="list-style-type: none"> 施設の管理管理業務 その他の業務

5. 利用状況：北側施設等

- たけびしスタジアム京都の稼働率は約30%程度、補助競技場の稼働率は約45%程度、わかさスタジアム京都の稼働率は約50～60%程度、京都市体育館の稼働率は約60～70%、市民スポーツ会館の稼働率は約80～90%程度です。
- たけびしスタジアム京都、補助競技場、わかさスタジアム京都について、平日・土日祝の稼働率をみると、3施設全て土日祝の稼働率は60%以上あります。一方で、平日の稼働率は50%を下回っています。特に、たけびしスタジアム京都と補助競技場の平日の稼働率は20%を下回っており、平日と土日祝の稼働率の差が大きいです。

北側施設等の利用状況

施設	H27		H28		H29		H30	
	件数	稼働率 (%)	件数	稼働率 (%)	件数	稼働率 (%)	件数	稼働率 (%)
たけびしスタジアム京都 (陸上競技場兼球技場)	116	27.4	138	28.9	128	30.6	143	28.0
補助競技場	136	45.7	111	51.4	126	45.7	125	43.3
わかさスタジアム京都 (野球場)	151	59.9	175	51.4	191	57.1	237	52.3
京都市体育館	537	59.3	559	60.9	568	68.7	507	72.2
市民スポーツ会館	2,487	82.7	2,924	84.4	3,006	86.0	3,168	88.3

平日・土日祝の稼働率（平成27年度～平成30年度平均値）

	たけびしスタジアム京都 (陸上競技場兼球技場)	補助競技場	わかさスタジアム京都 (野球場)
平日	9.9%	16.7%	45.1%
土日祝	66.8%	61.9%	77.0%

出所：京都市西京極総合運動公園北側区域、京都市体育館及び市民スポーツ会館事業報告書（指定管理者：京都スポーツネットワーク作成）

5. 利用状況：京都アクアリーナ

- プールは年間300日程度開館。一般利用での1日あたり平均利用人数は、大人と子供合わせて300人前後です。その他、大会利用が年間約40件程度あります。
- トレーニングルームも年間300日程度開館しており、1日あたり平均利用人数は、180人前後です。
- スケート場は、年間130日程度開館しており、一般利用での1日あたり平均利用人数は、大人と子供合わせて340～380人程度です。その他、大会利用が年間20件程度あります。
- アーチェリー場は、年間300日前後開館し、一般利用での1日あたり平均利用人数は、大人と子供合わせて10人程度です。その他、大会利用が年間20件程度あります。

京都アクアリーナの利用状況（一般利用）

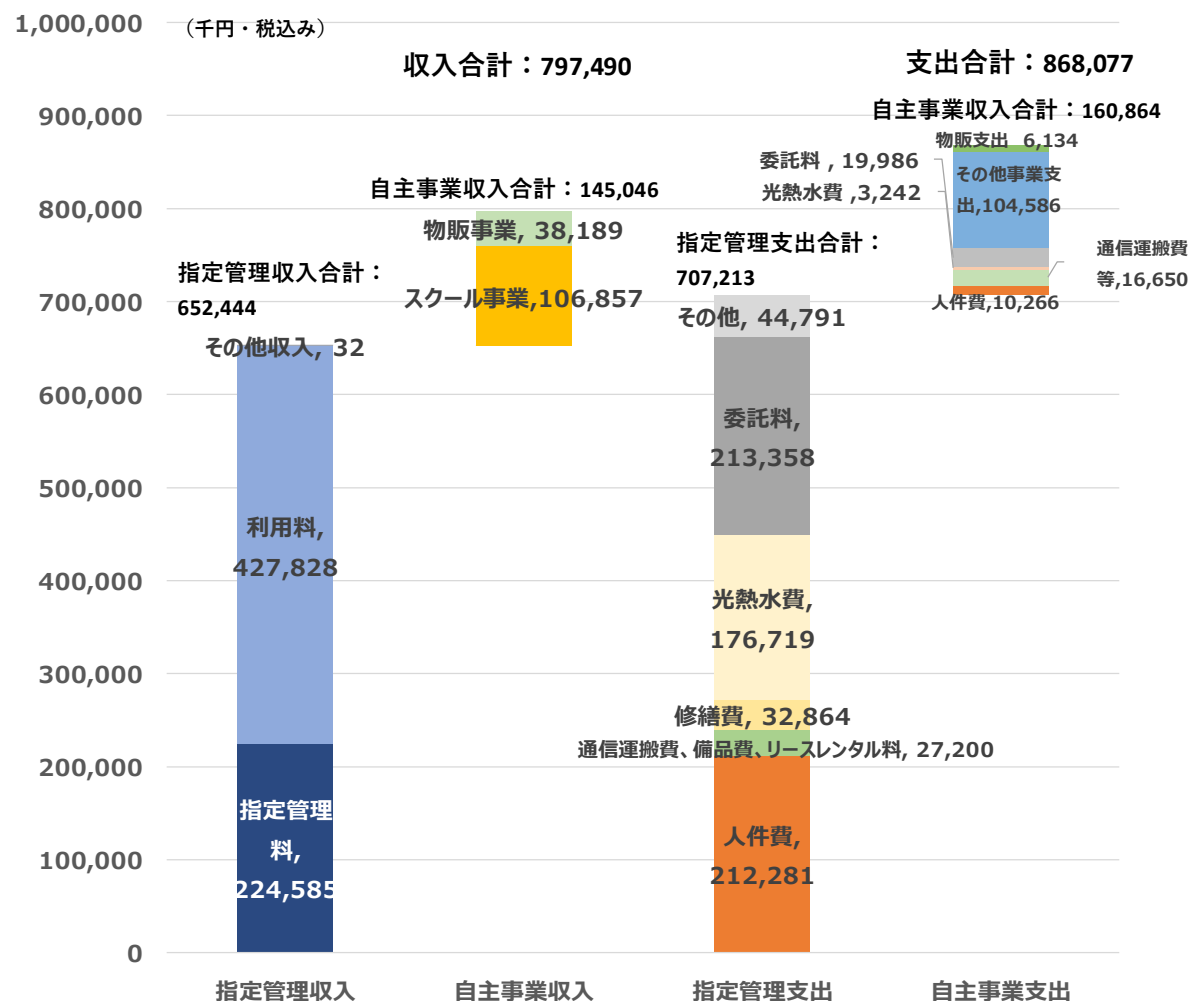
施設	H28			H29			H30		
	開館日数 (日)	利用人数 (人)	利用人数 (平均)	開館日数 (日)	利用人数 (人)	利用人数 (平均)	開館日数 (日)	利用人数 (人)	利用人数 (平均)
プール（大人）	274	53,163	194.0	288	50,579	175.6	295	52,960	179.5
プール（子供）	274	35,564	129.8	288	35,573	123.5	295	36,841	124.9
トレーニングルーム	290	54,124	186.6	312	55,762	178.7	317	52,638	169.2
プール&トレーニング	274	2,320	8.5	288	2,063	7.2	295	2,207	7.5
スケート（大人）	128	21,339	166.7	132	23,410	177.3	129	20,074	155.6
スケート（子供）	128	26,152	204.3	132	27,874	211.2	129	24,304	188.4
アーチェリー（大人）	290	3,670	12.7	314	3,220	10.3	317	2,762	8.7
アーチェリー（子供）	290	187	0.6	314	125	0.4	317	221	0.7

出所：アクアリーナ・西院スポーツネットワーク事業報告書より作成

6. 事業収支：北側施設等及び京都アクアリーナ

- 北側施設等と京都アクアリーナの指定管理者の年間事業収支（平成27年度～平成30年度平均）について、年間収入は約8.0億円、年間支出は約8.7億円となっています。
- 収入の内訳は、指定管理料が年間約2.2億円、利用料金収入が年間約4.3億円、自主事業収入が年間約1.5億円となっています。
- なお、事業収支は赤字となっていますが、これは、京都アクアリーナと西院公園を一体管理し、収支均衡をとっているためです。

北側施設等及び京都アクアリーナの年間事業収支
(平成27年度～平成30年度の平均値)



出所：京都市西京極総合運動公園北側区域、京都市体育館及び市民スポーツ会館事業報告書、アクアリーナ・西院スポーツネットワーク事業報告書をもとに作成

7. 周辺地域における類似施設：都市公園

- 本公園と運動施設の規模が同規模の運動公園は、横大路運動公園、京都府立山城総合運動公園、宇治川公園、桂川緑地久我橋東詰公園の4施設です。
- 本公園は、京都府内でトップレベルの公認競技大会を実施できる点（府内唯一の第1種陸上競技場、タータン仕様による全天候型の陸上競技場・補助競技場、府内唯一の室内国際標準プール、府内数少ない硬式野球場）や、練習環境が充実している点（市内で数少ない室内硬式野球練習場、アーチェリー場）、屋内・屋外スポーツ両方実施可能である点で、本公園は府内唯一の施設といえます。

京都府内の本公園の主な類似施設

所在地	公園・施設名称	主な施設内容	種別	面積（約）
京都市	西京極総合運動公園	陸上競技場兼球技場（第1種陸上公認施設）、補助競技場（第3種陸上公認施設）、硬式野球場、プール（50m屋内公認施設）、アーチェリー場、トレーニングルーム、その他体育館2棟隣接	運動公園	18.1ha
	横大路運動公園	体育館、洋弓場、野球場、運動場、ゲートボール場、トレーニングルーム	運動公園	16.3ha
	宇治川公園	野球場	運動公園	13.6ha
	伏見港公園	体育館、相撲場、テニスコート、屋内プール、屋外プール	地区公園	4.0ha
	伏見北堀公園	多目的広場、芝生広場、滝、池、体育館	地区公園	6.6ha
	伏見桃山城運動公園	野球場、多目的グラウンド（ナイター設備、更衣室、シャワー）	運動公園	8.6ha
	三栖公園	野球場、テニスコート、フットサルコート	近隣公園	2.2ha
	下鳥羽公園	サッカー場	近隣公園	1.9ha
	桂川緑地久我橋東詰公園	運動場兼ソフトボール場、球技場、少年サッカー場、フットサル場、テニスコート、駐車場 ほか	運動公園	13.1ha
長岡京市	京都府立洛西浄化センター公園	多目的グラウンド、芝生球戯場、テニスコート、芝生広場、遊具、ピオトープ	総合公園	5.6ha
	長岡公園	多目的グラウンド、テニスコート、ゲートボール場、遊具、梅園	地区公園	4.0ha
	西山公園	体育館、集会場、じゃぶじゃぶ池	総合公園	4.1ha
	長岡京市立スポーツセンター	体育館、多目的グラウンド、テニスコート	—	—
大山崎町	淀川河川公園	野球場、フットサルコート、芝生広場、ストリートバスケットコート	国営公園	8.9ha
	桂川河川敷公園	野球場、陸上競技場、テニスコート、芝生広場	運動公園	3.3ha
八幡市	かわきた自然運動公園	多目的グラウンド	運動公園	3.2ha
	八幡市民スポーツ公園	多目的グラウンド、テニスコート、壁打コート	地区公園	5.7ha
	男山レクリエーションセンター	多目的グラウンド、トリムコース、キャンプ場、ロッジ	近隣公園	3.2ha
	くすのき近隣公園	軟式野球場、テニスコート	近隣公園	2.0ha
	さつき近隣公園	多目的グラウンド、テニスコート、屋外プール	近隣公園	2.0ha
	馬場市民運動公園	多目的グラウンド	運動公園	1.5ha
	川口市民公園（河川敷）	多目的グラウンド	運動公園	2.6ha
久御山町	久御山中央公園	野球場、テニスコート、ゲートボール場、遊具	近隣公園	2.5ha
	木津川河川敷運動広場	野球場、テニスコート	—	4.0ha
宇治市	京都府立山城総合運動公園	陸上競技場（2種公認）、体育館、球技場、野球場、テニスコート、プール（50m屋外公認）	広域公園	108.0ha
	黄檗公園	体育館、野球場、運動場、テニスコート	地区公園	6.9ha
	西宇治公園	体育館、運動広場、テニスコート	地区公園	3.9ha

出所：「統計でみる市区町村のすがた2022」より作成

8. 周辺地域における機能：飲食・フィットネスジム

- 本公園から直線距離で1.5km圏内には、飲食施設（カフェ・レストラン）は計20施設あり、3 km圏内には、民間フィットネスジムが計 9 施設あります。

本公園から1.5km圏内の飲食施設（カフェ、レストラン）



本公園から3 km圏内の民間フィットネスジム

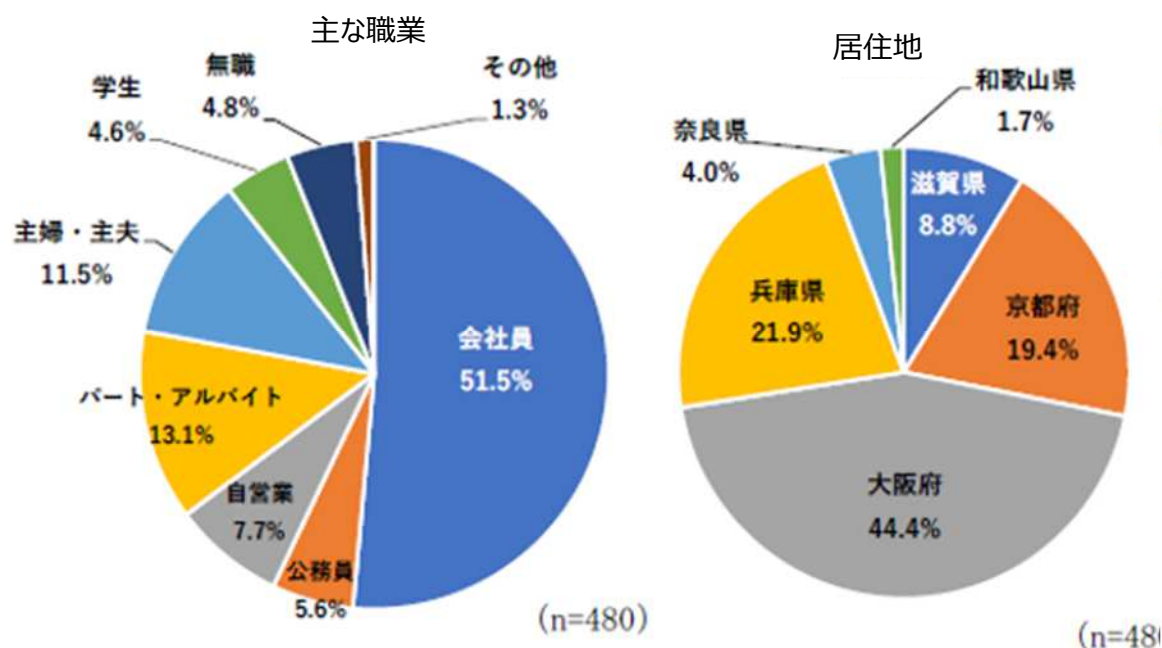


出所：GoogleMapを基に作成

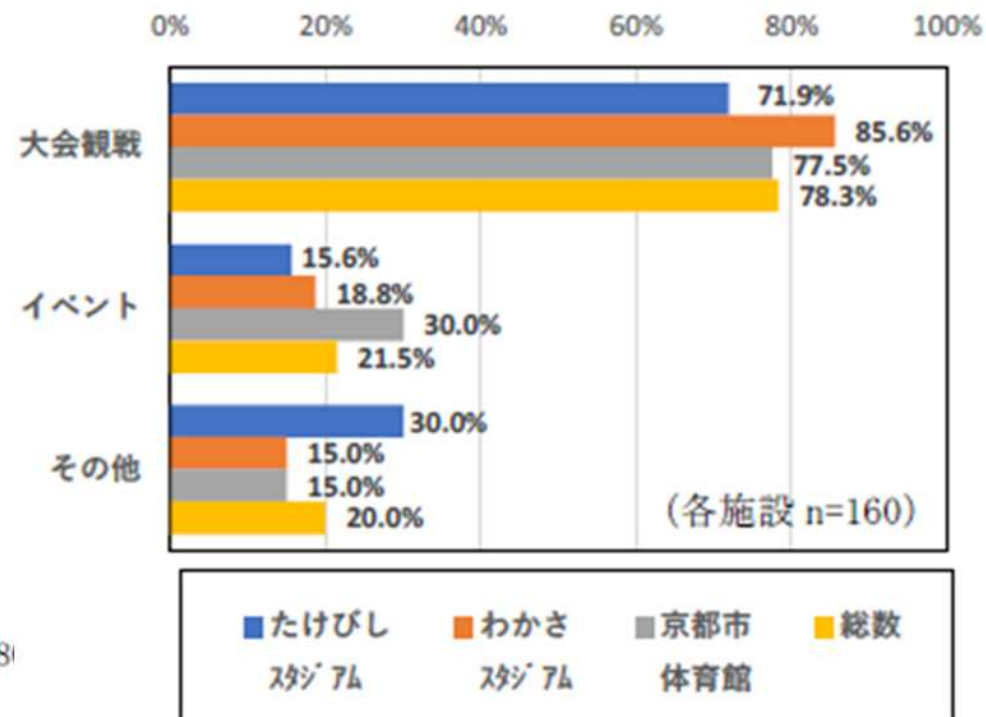
9. 西京極総合運動公園利用に関するアンケート調査：属性・利用目的

- 属性については、職業は、会社員の割合が51.5%と最も多くなっています。居住地については、「大阪府」(44.4%) が最も多く、次いで「兵庫県」(21.9%)、「京都府」(19.4%) の順となっています。
- 利用目的については、「大会観戦」が最も多く、次いで「イベント」、「その他」の順となっています。

回答者属性



利用目的



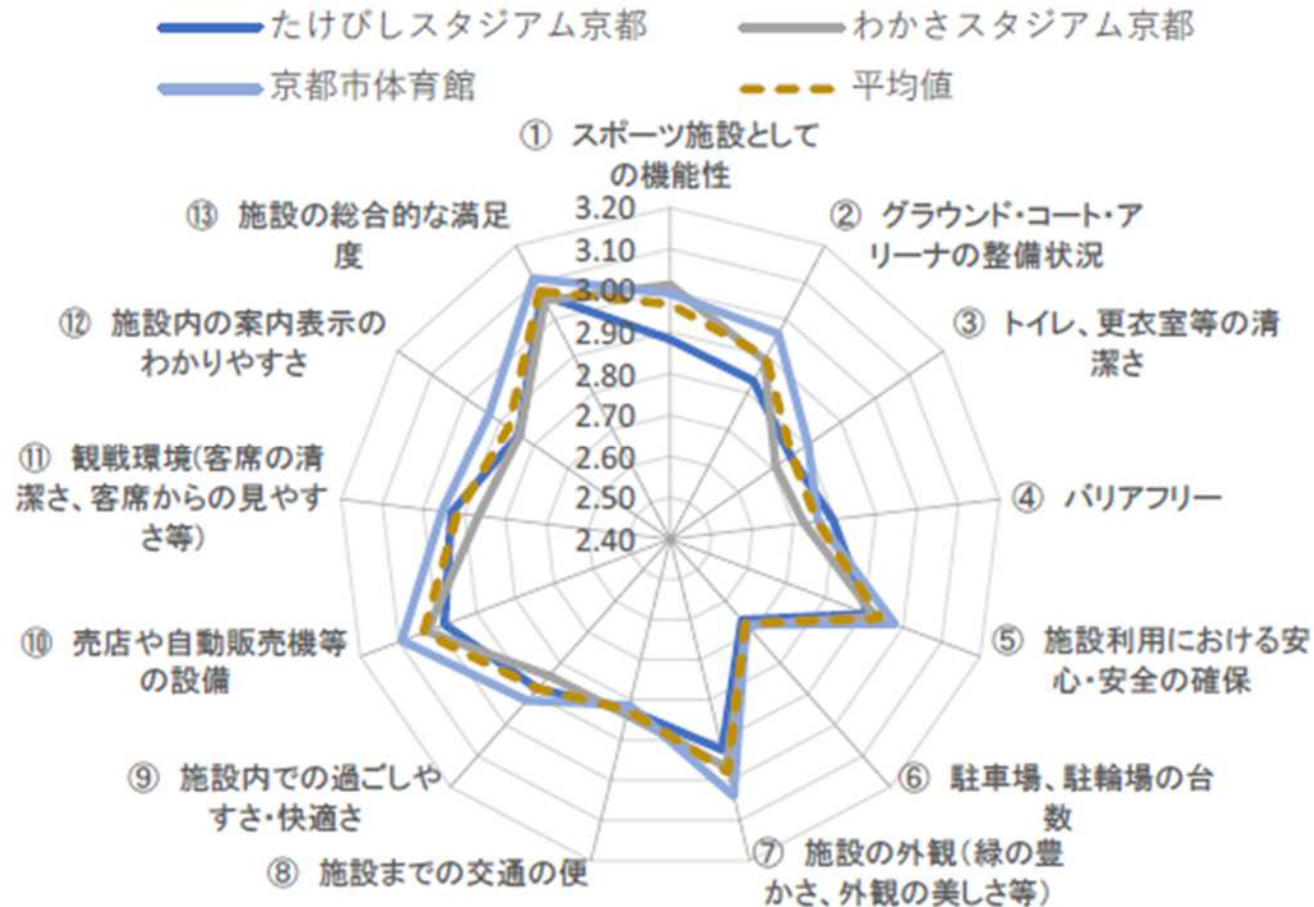
※調査対象者は、性別・年齢別割合が均等になるように抽出されています。

出所：指定管理者 西京極総合運動公園利用に関するアンケート調査結果（2022年）

9. 西京極総合運動公園利用に関するアンケート調査：満足度

- 利用者満足度の結果を項目別にみると、「駐車場、駐輪場の台数」、「バリアフリー」、「トイレ、更衣室等の清潔さ」の満足度は全体的に低くなっています。

満足度調査結果



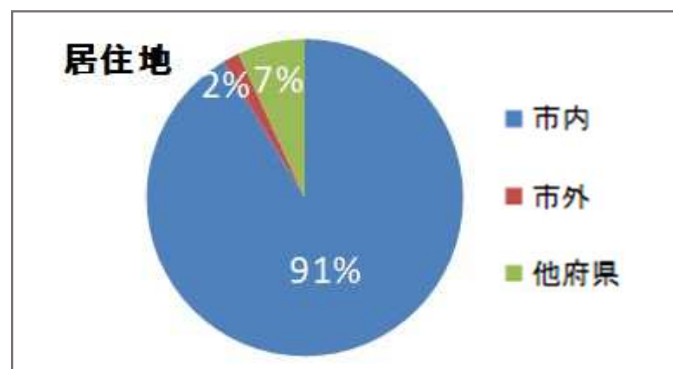
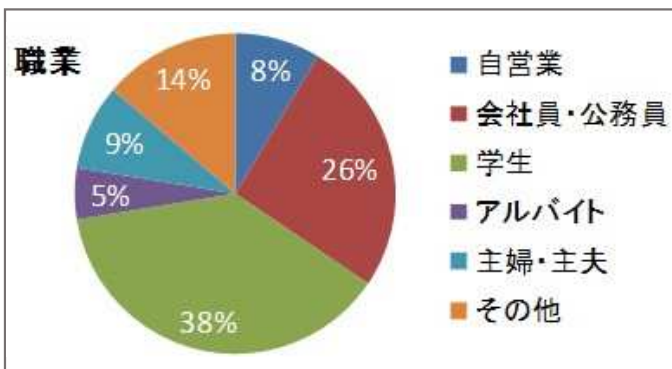
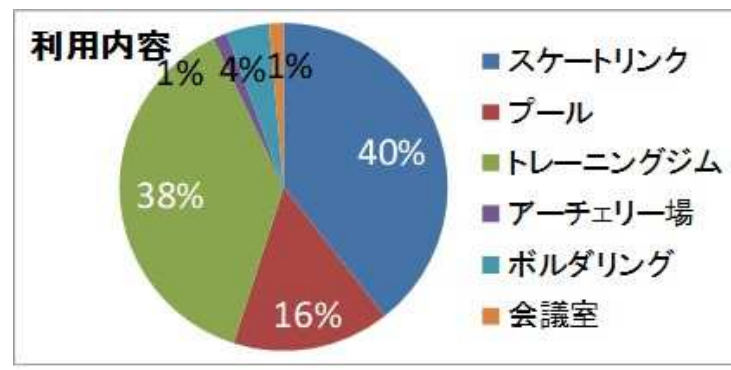
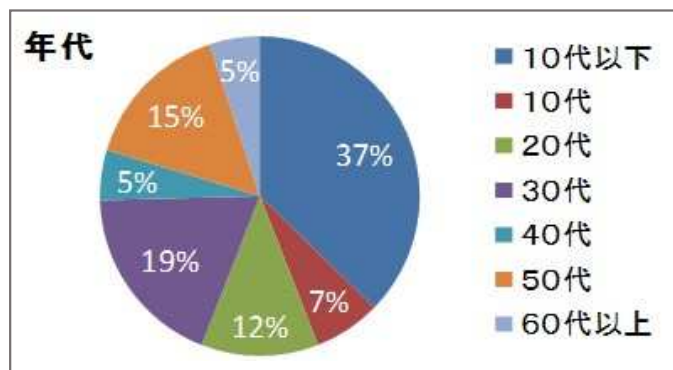
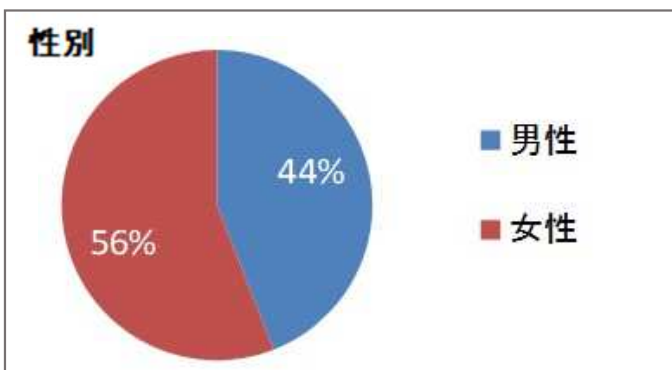
出所：指定管理者 西京極総合運動公園利用に関するアンケート調査結果

10. 京都アクアリーナの利用に関するアンケート調査：属性・利用実態

- 属性については、男性と女性の割合はほぼ半々です。年代別割合は、10代以下が37%で最も多く、次いで30代（19%）となっています。職業別割合は、学生が38%で最も多く、次いで会社員・公務員（26%）となっています。居住地は、約90%とほとんどが京都市内となっています。
- 利用内容については、スケートリンクの利用が最も多く（40%）、次いでトレーニングジム利用（38%）となっています。
- 利用頻度については、「1週間に2回以上」利用する人が30%と最も多く、次いで「1週間に1回程度」利用する人が28%となっています。

回答者属性

利用実態



出所：指定管理者 京都アクアリーナの利用に関するアンケート調査結果（2020年）

1 1. 西京極総合運動公園の主な課題

• これまでの現状調査等を踏まえ、西京極総合運動公園の主な課題として、以下の観点が考えられます。

<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">運営面に関する課題</p>	<ul style="list-style-type: none"> • たけびしスタジアム京都、補助競技場、わかさスタジアム京都の稼働状況について、休日は、主に競技団体の大会・試合利用で高稼働・飽和状態であり、大会・スポーツ利用での収入拡大には限界がある。一方、平日は低稼働で、稼働向上が必要。 • スポーツ目的だけの公園になっており、それ以外での目的での来訪・集客が少ない。地域住民が日常的に集える取組を行うとともに、文化・観光とも連携し、賑わい創出や平日の稼働向上などを図っていく必要がある。 • 京都アクアリーナのスケート場が、通年ではなく、冬場しか利用できない。また、プールからスケート場に転換する2箇月間は、施設の利用ができず、稼働率低下の要因となっている。 • 全ての公園内施設で、利用料金収入が収入の大半を占め、自主事業収入が少ない。 • 一部駐車場の使用料や行為許可による使用料は、市の収入となっており、利用料金収入となっていない。 • 補助競技場、たけびしスタジアム京都、わかさスタジアム京都が天然芝であり、芝の管理のため、年間利用日程に制約がかかる。
<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">公園全体に関する課題</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 公園に大規模遊休地が少なく、新規施設を設置できる余剰地が少ない。 • プロスポーツチームのホームスタジアム・アリーナが他施設に流出している（京都サンガF.C.） • 本公園内に飲食店や売店等がなく、かつ、本公園から徒歩圏内や最寄り駅（阪急西京極駅）までの間にも非常に少ない状況。公園利用者がスポーツ実施後に、徒歩で飲食施設に立ち寄ることを想定した場合、利用できる飲食施設が非常に少なく、不便である。 • 本公園から車で10～15分圏内（約3km圏内）では、フィットネスジムは比較的充実しているが、早朝・夜間等に利用可能なフィットネスジムは少なく、早朝・夜間帯にトレーニングを実施したい居住者にとっては不便である。 • バリアフリーやアメニティ機能（トイレ、更衣室等）に対する観覧者の満足度が低い。野球場、プール等が老朽化しており、改善が必要。 • 駐車場、駐輪場の台数が少なく、観覧者の満足度低い。大会時は園内駐車となっている状況。

2. 対象施設の概要

②西院公園

1. 交通アクセス

- 京都駅や四条河原町等の中心地からバスを使用して、計20～30分程度の所要時間であり、アクセスは良好です。
- 西院公園の最寄り駅である西院駅は、西京極総合運動公園の最寄り駅である西京極駅から1駅的位置にあり、西京極総合運動公園から約1km圏内にあることから、両公園は近接しています。
- 一方で、自家用車によるアクセスについては、利便性は高くない状況にあります。一般車両の駐車場収容台数が計48台程度と利用者人数に対して少なく、スポーツイベントや競技大会時は、混雑することが多くなります。

西院公園への主要アクセス

公共交通機関 (バス、電車)	【京都駅から】 ・京都市営バスで「四条葛野大路」下車、徒歩4分（所要時間計約25分）
	【四条河原町から】 ・京都市営バスで「四条葛野大路」下車、徒歩4分（所要時間計約25分）
	・阪急電車で「西院」下車、徒歩15分（所要時間計約20分）
	【西京極から】 ・京都市営バスで「葛野大路高辻」下車、徒歩5分（所要時間計約15分）
	【太秦天神川から】 ・京都市営バスで「葛野大路高辻」下車、徒歩5分（所要時間計約15分）
自家用車	有料駐車場（収容台数48台、車いす専用スペース2台、24時間利用可） ※バス等の大型車両は駐車不可

西京極総合運動公園及び西院公園の位置図



出所：京都市提供資料、GoogleMapより作成

2. 敷地概要

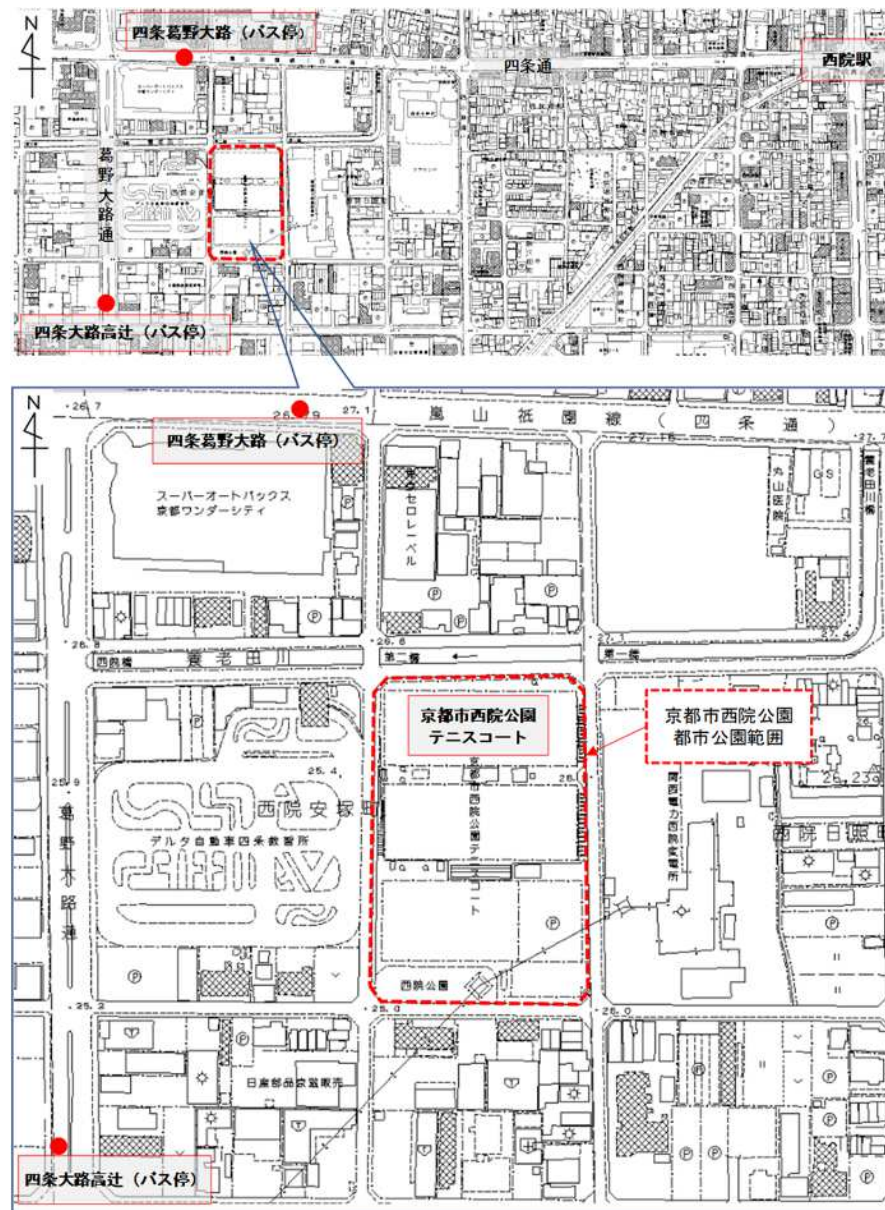
- 西院公園の敷地概要および位置図は下記のとおりです。

西院公園の敷地概要

名称	西院公園
所在地	京都市右京区西院安塚町37
設置年月日	1964年4月
公園面積	17,350m ²
用途地域	工業地域
高度地区の種別	31m、第9種高度地区
容積率制限	300%
延床面積	約436m ² （更衣室、管理棟、クラブハウス、便所）
建蔽率	4%（※）
その他	広域避難場所に指定

※：京都市都市公園条例では、5,000m²以上の都市公園の建蔽率は4%を上限と定めている。さらに、休養施設・運動施設・教養施設・備蓄倉庫・災害応急対策に必要な施設の建蔽率については、4%に加えて、特例で10%緩和し、建蔽率は14%を上限と定めている。

西院公園の位置図




出所：京都市施設別カルテ（スポーツ・レクリエーション系施設）、京都市HPより作成

3. 対象施設の概要

- 西院公園の施設概要は下記のとおりです。

西院公園の施設概要

施設規模	運動施設面積：約12,597㎡ 延床面積：約436㎡（クラブハウス、管理棟、更衣室、便所）
開業時期	1964年4月、改修：1997年3月
所有者	京都市
運営者（指定管理者）	共同事業体 アクアアリーナ・西院スポーツネットワーク
主な機能	テニスコート（砂入り人工芝16面） 壁打ちコート（無料、最大利用人数4人、日没以降利用不可） 観覧席：100席 照明設備：ナイター設備あり クラブハウス、更衣室
主な利用用途	・京都市テニス選手権大会 ・京都ジュニア選手権大会 ・京都リーグ大会 ・ダンロップ京都オープン ・JR杯テニス大会 ・全国小学生テニス選手権大会 ・京都市中学校選手権総合体育大会 ・ジュニアトレーニングスクール 等
利用料金（1面・1時間）	平日：1,670円 土日祝：2,090円 夜間照明設備：310円
写真	

画像出所：公益財団法人京都市スポーツ協会ホームページより

4. 利用状況：テニスコート

- 西院公園の利用状況について、利用件数は年間約21,000件で、稼働率は73%程度となっています。
- また、そのうち、テニスコートの大会優先利用件数は、年間150～160件程度で推移しています。

西院公園テニスコートの利用状況

	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3
利用件数	21,822	21,756	21,394	20,586	21,275	19,627	20,038
稼働率 (%)	72.6%	72.4%	73.6%	76.9%	75.9%	72.0%	72.7%

西院公園テニスコートにおける大会優先利用件数

	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3
大会優先利用 件数	161	153	159	154	142	151	160

5. 事業収支

- 西院公園の指定管理者の年間事業収支（平成27年度～平成30年度平均）について、年間収入は約1.04億円、年間支出は約0.4億円となっています。収入の内訳は、利用料金収入が年間約0.9億円、自主事業収入が年間約0.12億円となっています。
- なお、指定管理者は京都アクアリーナと西院公園を併せて管理運営しており、京都アクアリーナの収支（マイナス）と合わせ、収支の均衡をとっています。

西院公園全体の年間事業収支（平成27年度～平成30年度の平均値）



出所：アクアリーナ・西院スポーツネットワーク事業報告書をもとに作成

3. 本事業の概要

1. 本事業の基本的な考え方、事業スキーム

- 本事業は、本市負担を抑えつつ、運動公園の機能維持・向上や新たな魅力向上等、様々な活用を図ることを目的としており、そのための改修内容及び運営（活用・収支改善）内容を、どのようにするかがポイントとなります。
- 事業スキームは、施設の改修・整備から長期の管理運営までの実施を想定し、事業費の資金調達や本公園の建蔽率の観点から踏まえた事業方式である、PFI方式、Park-PFI、DBO方式等が想定されます。

- 京都の一大スポーツ拠点・公式競技場としての役割・機能の維持・向上を！
- 子育て中の世代をはじめ、すべての世代の方がスポーツに親しめる環境づくり！
（身近にスポーツ・公園がある暮らし、日常的な来訪増）
- 公園内での多彩な利活用による魅力、賑わい創出！
- スポーツと文化・観光・産業との融合による地域活性化！



西京極総合運動公園



西院公園

出所：GoogleEarth

2. 改修すべき内容について

- 参考として、改修内容の整理イメージを以下に示しておりますが、ヒアリングを通して事業範囲とする改修内容は整理していきます。

改修内容の種類	考え方
① 本事業の事業内容とする本市の負担・投資による改修	<ul style="list-style-type: none">本事業の事業範囲として、本事業の設計・改修業務により実施される改修。
② 本事業の事業内容とする民間事業者の負担・投資による改修	<ul style="list-style-type: none">民間事業者が自主事業等の収益事業の一環として活用する、または収益事業の収益の一部を還元することで、民間事業者の負担で実施される改修。①と同様、本事業の業務範囲として実施。
③ 財政状況を見ながら適宜実施する改修	<ul style="list-style-type: none">本事業の業務範囲には含めずに、予算が確保され次第、実施する改修。本事業の事業期間中に実施される場合は、当該工事を本事業の事業者が実施するか、競争入札にて工事事業者を選定するかは要検討。

3. 改修の必要性が高い項目

- 「本事業の事業範囲とする再整備内容」のうち、劣化対策やバリアフリー環境向上等、施設運営上の支障解消を目的とし、長期運営するにあたって最低限改修すべきものは、以下のとおりです。

改修の必要性が高いと考えられる項目

施設		項目
西京極総合運動公園	京都アクアリーナ	<ul style="list-style-type: none"> ・特定天井、空調及び熱源、防水等 ・メインプールの観客席上部の空調設備改修 ・車椅子席改修
	わかさスタジアム京都	<ul style="list-style-type: none"> ・照明LED化、トイレ、更衣室等のアメニティ機能の改修 ・1階から2階に至る車椅子動線（スロープ）改修 ・身障者用スロープ改修、車椅子席増設等バリアフリー対応
	たけびしスタジアム京都	<ul style="list-style-type: none"> ・照明LED化、空調、音響等 ・身障者用スロープ改修、車椅子席増設等バリアフリー対応
	補助競技場	<ul style="list-style-type: none"> ・トラック改修、夜間照明設置等
	京都市体育館	<ul style="list-style-type: none"> ・照明LED化、空調改修等 ・エレベーター位置変更
	市民スポーツ会館	<ul style="list-style-type: none"> ・照明LED化、空調改修等
	その他園路等	<ul style="list-style-type: none"> ・照明制御装置、給水等埋設管改修、園内トイレ改修等
西院公園	<ul style="list-style-type: none"> ・照明LED化、公園内トイレ建替え等 	

お伺いしたい事項

- お伺いしたい内容は以下のとおりです。

- **本事業への関心**
- **対象地及び周辺地域のポテンシャルについて（御社のご見解）**
- **本事業の望ましい業務範囲（西京極総合運動公園内施設の運営方法、西院公園と西京極総合運動公園の一体運営、改修内容・改修費の負担割合、事業範囲など）について**
- **対象施設における多面的な利活用について**
- **本事業における望ましい事業スキーム・事業条件について**
- **その他本事業へのご要望・アイデア等について**